

ごあいさつ

～「コロナ禍とその後におけるDNA鑑定」～

この度は、DNA鑑定学会誌（国際標準逐次刊行物番号 ISSN 2185-078X）のVol.12をここに発刊させていただきますことを、大変嬉しくそして大変有難く思います。

本学会誌のVol.11は、新しい時代の幕開けに相応しくと云うことで去る令和元年（2019年）に発刊いたしましたものの、このVol.12は令和2年（2020年）の秋には順調に発行できると思っておりました。しかしながら、ご存知のように、令和2年（2020年）の2月から3月頃から中国・武漢で発生した新型コロナウイルスが日本に伝播し拡大して、同年10月頃に予定しておりましたDNA鑑定学会の総会の開催も中止とせざるを得なくなりまして、Vol.12の発刊もできないと言う事態に陥りました。

その後もコロナ禍の拡大は、一進一退を繰り返しながらも、現在（令和3年・2021年4月末）では第4波の大きな新規感染者の増大が押し寄せ、大阪府と兵庫県そして東京都には非常事態宣言がまた発令される事態となっております。

そのような中でも、本学会の会員の皆様、役員や事務局そして関係者の方々のご努力で、このように今日Vol.12の発刊ができますことを、大変嬉しくそして有難く存じます。内容的にも、Vol.12には抄録1報、総説1報、原著論文3報を掲載させていただくことができました。盛りだくさんとはいきませんが、著者の皆様のおかげで、学会誌としては高質で有用な論文を掲載できたと自負いたしております。ここに、著者の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、このコロナ禍の厳しい状況の中で、感染の有無を迅速に調べる検査として「PCR検査」が広く使われております。この「PCR検査」は、DNA鑑定の必須技術といっても過言ではありません。過去には、このポータブル化や高速化などの技術革新のワークショップを本学会で何度も取り上げて開催しましたことは、学会員の皆様の記憶にまだ新しいものと思います。このようなPCRの先端技術は、現在のコロナ禍にも十分に役立つものと確信いたします。

コロナ禍のような感染症の特質として対面での情報交換や打ち合わせが極端に限られるため、なかなか新しい出会いを起こして、このようなPCRの先進技術が新型コロナウイルスの感染検査に即応できるような体制や場を提供できないことに、歯がゆさを感じております。なぜなら、本学会のような学会こそが、そういう場や機会を提供できるはずですし、そういう使命を持っているものと確信いたします。

一方、このようなコロナ禍の状況の下、パソコンやタブレットそして携帯電話などを多用した遠隔でのビデオ会議が活発に行われるようになっております。本学会もそのような方策を今後は取り入れて是非活用していきたいと思っております。

それでは、このVol.12の発刊にあたり、関係者の皆様に重ねて厚く御礼を申し上げます。そして、本DNA鑑定学会は、今後のさらなる発展を信じてもっと精進してまいりますので、引き続きご支援ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 DNA鑑定学会
理事長 五條堀 孝

令和3年（2021年）7月吉日

目次

【ごあいさつ】「コロナ禍とその後におけるDNA鑑定」	1
特定非営利活動法人 DNA鑑定学会 理事長 五條堀 孝	
【総 説】 科学警察研究所における植物資料に対するDNA鑑定の取り組み	3
An approach for DNA analysis of botanical samples at National Research Institute of Police Science. 吉川 ひとみ	
【原 著 論 文】 Establishment of a detection system for the invasive species <i>Chelydra serpentina</i> using environmental DNA	17
環境DNA分析を用いたカミツキガメ検出系の確立 石黒 直哉	
【原 著 論 文】 PCRを用いたコイとフナ類およびキンギョの雑種F ₃ が有するゲノムの推定	27
(和文) Estimation of genome composition of F ₃ hybrids among carp, crucian carp, and goldfish using PCR methods. 正岡 哲治	
【原 著 論 文】 環境DNA分析にも有効なスナヤツメ隠蔽種判別法の確立	41
(和文) Establishment of PCR-based genotyping of mitochondrial DNA from two cryptic species of <i>Lethenteron</i> , effective in environmental DNA analysis 石黒 直哉	
【抄 録】 DNA品種識別技術の育成者権侵害係争利用の現状と課題	51
— 特定非営利活動法人 DNA鑑定学会の取組 — 特定非営利活動法人 DNA鑑定学会 理事 矢野 博	
【抄 録】 シングルセル・テクノロジーとDNA鑑定	71
特定非営利活動法人 DNA鑑定学会 理事長 五條堀 孝	
DNA鑑定学会の概要	73
DNA鑑定提供までのジョブフローと規則	79
特定非営利活動法人 DNA鑑定学会 定款	103